



学校だより かじま

富士市立富士第一小学校

5月号

令和6年5月8日

校訓 『強い体 強い心』
学校教育目標 『しなやかに 挑み続ける ～支え合い 一步踏み出す子～』
重点目標 『(OO) U. P.』

「あたたかい聴き方・やさしい話し方」

校長 山本 真人

ゴールデンウィーク中にニュースを見ていたら、北海道では、この時期に桜を楽しむそうです。あらためて、日本が南北に長いことと、そして、四季が豊かなことを思い出させます。

5月に入りましたが、保護者の皆様、地域の皆様のおかげで、多くの子供たちが新しい目標をもって学校生活を送っています。4月は、担任の先生から子供たちに、新学年の自覚をもつこと、そして、学級等での仲間づくりを大切にすることを伝えてきました。参観日でもご覧になったかもしれませんが、教室の掲示物に、子供たちの今年の目標や意気込みが表れている掲示物もありました。初心忘るべからず、学校、家庭で子供たちを支えていきたいです。

仲間づくりにおいては、最近行われた2つの行事が印象に残っています。一つ目は、4月26日におこなわれた「1年生を迎える会」です。1年生が6年生に手を引かれ、会場の体育館に登場すると、体育館中が一気に歓迎の雰囲気に満ちていきました。それぞれの学年が、クイズ形式で発表を行い、全校を巻き込んで楽しい時間を過ごしました。どの学年もよかったです、3年生のあいさつクイズもよかったですし、特別支援学級の学校の自慢クイズも印象に残っています。さらに音楽委員会の演奏や、色鮮やかなかざぐるまのプレゼントなど、児童会の子供を中心にすきな会となりました。もう一つは、先日、5月2日に行われた遠足です。天候にやきもきしましたが、当日は穏やかな晩春の中、公園で伸び伸びと過ごすことができました。学級だけでなく、子供たちの縦のつながりも膨らんでいる富士第一小学校です。たくさんの思い出がつくれたと思います。



6年生から「かざぐるま」のプレゼント

さて5月に入り、さらに充実させたいのが、日々の各教科の授業です。本年度は、高学年を中心に教科担任制の授業も増えています。その中で、富士第一小学校では、「対話を通して深い学びを実感できる授業」を目標にしています。キーワードは「対話」です。対話は一人では成立しません。それぞれ、情報をアウトプット、インプットする必要があります。そこで、富士第一小学校では、どの授業においても、次の2つを意識していくことにしました。

『あたたかい聴き方』

『やさしい話し方』

これらは、子供たちが日々の授業に参加する上での基礎・基本になるかもしれません。まずは、5月、6月の授業では、これらを意識して授業を進めていきたいと思っています。

季節が移り、北海道で葉桜になる頃には、より充実した授業や次の行事の準備を進めているでしょう。また、スポーツフェスティバルも近付いてきます。お子様が御家庭で授業や行事の話をしたときには、これらのことを思い出し、あたたかく応援していただけたら幸いです、ありがたく存じます。